



日本アビオニクス株式会社
東京都港区西新橋3-20-1

ラインアップを拡充し、文教限定モデルも追加！

ホワイトボード・スキャナー・書画カメラ機能を一台に集約したプロジェクタ

インテリジェント プロジェクタ 「iP - 60」、 「iP - 25SC」 発売



Intelligent Projector

iP-60



Intelligent Projector

iP-25sc

日本アビオニクス株式会社(社長:鈴木 泰次、資本金:51億45百万円)は、「インテリジェント プロジェクタ iPシリーズ」に、413万画素CCD(従来機:211万画素)を搭載した「iP - 60」と教育現場で必要な資料提示と投映に機能を絞った文教専用モデル「iP - 25SC」の2機種を追加いたします。また、ご要望の高かった短焦点レンズ「コンバージョンレンズ」をオプションに追加いたします。

「インテリジェント プロジェクタ iPシリーズ」は、2004年12月の発売以来、下記の機能を1台に集約したプロジェクタとして、企業の会議や教育現場でご好評をいただいております。

1. 印刷物や立体物をそのまま投映できる「**実物投映機能**」
2. 投映画面を、ホワイトボードの代わりにできる「**ホワイトボード機能**」
3. 実物投映画像をパソコンへ取り込む「**スキャナー機能**」
4. 投映中の実物投映画像や、パソコン画像に書き込みを行える「**書き込み機能**」
5. 書き込みを行った状態をそのまま保存できる「**データセーブ機能**」

このたびのラインアップに追加した2機種とオプションのコンバージョンレンズの追加により、これまで以上にお客様のニーズに合った製品をご提供して参ります。

<概要>

商品名	型名	希望小売価格 (税別)	発売日	備考
インテリジェント プロジェクタ iPシリーズ 	iP - 60	850,000円	1月23日	
	iP - 25SC	オープン価格	1月11日	文教専用モデル
コンバージョンレンズ25	IPCL - F1	オープン価格	1月11日	iP - 25SC用 短焦点レンズ
コンバージョンレンズ55	IPCL - F2	オープン価格	1月23日	iP - 60、iP - 55用 短焦点レンズ

<主な特長>

(1)インテリジェント プロジェクタ iP - 60

413万画素カラーCCD搭載

「インテリジェント プロジェクタ iP - 60」は、様々なドキュメント類や立体物などの投映に威力を発揮する、高解像度書画カメラを内蔵しています。

iP - 60ではシリーズ初の413万画素カラーCCDを搭載し、これまで以上に高精細な画像を実現しました。

書画カメラで読み取った画像データは、本体内部のメモリに一時的に最大32枚まで保存することが可能です。保存したデータは、本体操作により、サムネイル表示から読み出して投映することが出来るので、再度資料を置き直す必要がありません。

さらに、様々な原稿に対応できるA4縦表示機能や、新聞等の微細な文字を拡大してもつぶれることなく表示できる2.5倍までのデジタルズーム機能など、機能も充実しています。

高輝度 3,500ルーメン

明るさ3,500ルーメンにより、広い会議室でも部屋の照明をつけたまま鮮明な画面を実現しました。さらに実物投映時には、413万画素CCDの高精細映像と相乗し、当社製品の中で最も高精細・高画質の映像が得られます。

パソコンとの連動機能

従来のiPシリーズ同様のパソコン連動機能を有しています。「iP - 60」とパソコン(*)をUSB接続すると、書画カメラ画像をパソコンに取り込むことができます。本体付属のケーブルで接続するだけで専用ソフトウェアが起動するため、ドライバソフトのインストールは不要です。

*対応OS: Windows®2000 日本語版 SP3以上、Windows®XP 日本語版

・書き込み機能: 投映中の実物投映画像や、パソコン画像に書き込みを行うことができます。

・ホワイトボード機能: パソコンに接続した液晶ペンタブレットやマウスを使って、ホワイトボードに書き込むようにプロジェクタの投映画面にリアルタイムに書き込みを行うことができます。また、キーボード入力も可能です。

・スキャナー機能: iPシリーズ本体の書画カメラで読み取った画像を、パソコンへ取り込みます。(解像度: 2,016 × 1,512ドット、ファイル形式: Exif JPEG)

・データセーブ機能: 書き込んだ内容もそのままJPEG画像およびPDFでデータ保存できます。また保存したくない資料の削除や、順番の入れ替えなども可能です。保存したデータは議事録としてメール配信も可能です。

表現力に差を付ける、多彩なプレゼンテーション支援機能

あらゆるプレゼンテーションの場面で役立つ便利な機能を搭載しました。

- ・ポインタ機能: 投映画面にレーザーポインタに替わるポインタを表示し、リモコンまたは本体操作で自由に動かすことができます。
- ・画面ミュート機能: 会議で議論に集中したい時など画面の明るさが気になる場合、投映画面を一時遮断することができます。
- ・キーストン補正機能: 投映角度による画面の歪みを、本体のアジャスタを調整することなく補正できます。(水平 $\pm 10^\circ$ 、垂直 $\pm 15^\circ$)
- ・教室や会議室での使用に便利なスピーカーを内蔵しています。

(2)インテリジェント プロジェクタ iP - 25SC

文教向けに機能を特化した専用モデル

「インテリジェント プロジェクタ iP - 25SC」は、教育現場向けに資料提示と投映に機能を絞ったモデルです。下記の3つの入力ソースをボタン一つで切り替えることができるため、様々な教材を駆使したわかりやすい授業を簡単に行なうことができます。

- ・実物投映映像: 「iP - 25SC」に内蔵した書画カメラによる映像です。教科書やテキスト、テストの模範回答、模型、児童・生徒の書いたプリント等を、「iP - 25SC」上部のガラス面に載せるだけでスクリーンに映し出すことができます。
 - ・パソコン画面映像: SXGAまでの解像度のパソコンを接続できます。各種ソフトウェアやインターネットホームページの映像をスクリーンに映し出すことができます。
 - ・ビデオ映像: ビデオデッキやDVDプレーヤーを接続できます。教育用映像や、行事などで撮影した映像をスクリーンに映し出すことができます。音声も「iP - 25SC」に内蔵のスピーカーから出すことができるため、音響設備を用意する必要はありません。
- また、本機種は文教市場に限って販売をいたします。

211万画素カラーCCD搭載

「iP - 25SC」は、211万画素カラーCCDを搭載しています。

書画カメラで読み取った画像データは、本体内部のメモリに一時的に最大32枚まで保存することが可能です。保存したデータは、本体操作によりサムネイル表示から読み出して投映することが出来るので、再度資料を置き直す必要がありません。

さらに、様々な原稿に対応できるA4縦表示機能や、新聞等の微細な文字を拡大してもつぶれることなく表示できる6.25倍までのデジタルズーム機能など、機能も充実しています。

表現力に差を付ける、多彩なプレゼンテーション支援機能

教育現場で役立つ、便利な機能を搭載しました。

- ・ポインタ機能: 投映画面にレーザーポインタに替わるポインタを表示し、リモコンまたは本体操作で自由に動かすことができます。
- ・画面ミュート機能: 黒板に集中させたい時など画面の明るさが気になる場合、投映画面を一時遮断することができます。
- ・キーストン補正機能: 投映角度による画面の歪みを、本体のアジャスタを調整することなく補正できます。(垂直 $\pm 15^\circ$)
- ・パソコンやビデオの音声を出力できるスピーカーを内蔵しています。

(3)コンバージョン(短焦点)レンズ25、55(オプション)

プロジェクタとスクリーンとの間の投映距離を約20%短縮できるコンバージョンレンズです。標準レンズにネジ込み式で取り付け使用します。

コンバージョンレンズを装着することにより、60インチスクリーンと同じ投映距離で80インチスクリーン

を使用しての投映が可能となります。



コンバージョンレンズ
IPCL-F1



コンバージョンレンズ
IPCL-F2

<キャンペーン実施中>

日本アビオニクス株式会社では、2006年3月末までにプロジェクタをご購入いただいた場合、もれなくカタログギフトや商品券などの中から好きなものをお選びいただける「セレクトプレゼントキャンペーン」を実施しています。

今回発売の2機種についても、発売と同時にキャンペーンの対象機種といたします。

お問い合わせ: 日本アビオニクス株式会社
電子装置営業本部 MP営業部 布施
電話 03 - 5401 - 7377

URL <http://www.avio.co.jp/>

<主な仕様>

型名		iP-60	iP-25SC
液晶パネル	サイズ	1.0形×3(枚)	0.7形×3(枚)
	画素数	786,432画素(1,024×768)×3枚 総画素数2,359,296	
投射レンズ		マニュアルズーム(1~1.25倍)	マニュアルズーム(1~1.2倍)
光源		270W超高圧水銀ランプ	180W超高圧水銀ランプ
画面サイズ		最小32形~最大300形	
投射距離		1.4~13.9m	1.5~11.3m
色再現性		フルカラー(1677万色)	
明るさ(*1)		3,500ルーメン	2,000ルーメン
表示可能解像度	RGB信号入力時	1,024×768ドット (1,600×1,200ドット圧縮表示)	1,024×768ドット (1,280×1,024ドット圧縮表示)
実物投射部	読取機器	413万画素カラーCCD	211万画素カラーCCD
	総画素数	2,384×1,734画素	1,688×1,248画素
	有効画素数	2,016×1,512画素	1,600×1,200画素
	読取サイズ	288×216mm(A4サイズ相当)	
スキャナー出力		Exif JPEG(2,016×1,512ドット)	-
入力端子 (映像)	PC	ミニD-SUB15ピン×2	ミニD-SUB15ピン×1
	ビデオ	RCAピンジャック×1、Sビデオ端子×1(S端子優先)、 ビデオ信号方式:NTSC、PAL、SECAM	
入力端子 (音声)	PC	ステレオミニジャック×2	ステレオミニジャック×1
	ビデオ	RCAピンジャック×1(ステレオ)	
出力端子(映像)		ミニD-SUB15ピン×1	-
出力端子(音声)		ステレオミニジャック×1	-
音声出力		1W+1Wステレオスピーカー	2Wモノラルスピーカー
USB端子(*2)		1系統 USBコネクタ(Mini Bタイプ)	-
キーストン補正		水平 ±10°、垂直 ±15°	垂直 ±15°
使用環境		温度0~35℃、湿度20~80%(ただし結露無き事)	
電源		AC100V±10% 50/60Hz	
消費電力		410W	290W
外形寸法		400(W)×315(D)×145(H)mm (突起部含まず、カバー含む)	310(W)×405(D)×140(H)mm (突起部含まず、カバー含む)
質量		約7kg	約5.6kg

(*1)JIS X 6911:2003デジタルプロジェクタの仕様書書式に則って記載しています。測定方法、測定条件については付属書2に基づいています。

(*2)USB端子はすべてのパソコンで動作を保証するものではありません。

ニュースリリースに記載されている内容は、記者発表時点のものです。最新の情報とは内容が異なっている場合がありますのでご了承ください。本文に記載の会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。